

- 定期試験の成績を60%とする。
  - 第5回目と第10回目に30分程度の小テストを行い、その結果も評価に加える(30%)。
  - 定期試験及び小テストは、筆記式、穴埋め式、○×式等を組み合わせた形式とし、名称や専門用語の正確性や生体の構造と機能の理解度を評価する。
  - 試験の際、誤字・脱字は減点対象とする。
  - 授業への参加度として、授業中の質疑応答、自主学習の取り組み、ポートフォリオの復習ドリルの取り組み及び返却後的小テストのやり直し等を評価する(10%)。また、小テスト、復習ドリル、リフレクションカードのコメント等のフィードバックを授業で行う。

桜葉の概要

生体の構造や機能、代謝などに関する領域について、高校で習った生物を復習するとともに、大学で学ぶ専門科目への道入としての基礎知識を身に付ける

科目への導入としての基礎知識を身に付ける。  
配布資料：パワーポイントを用いた講義形式で行う

この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は 180 分とする

教科書・参考書

教科書：特に指定せず、必要に応じて資料を配付する。

理解しやすい生物・生物基礎収録版』水野丈夫・浅島誠共著(文華堂)

指定図書：「シグマベスト 理解しやすい生物 生物基礎収録版」水野丈夫・浅島誠共著（文庫堂）

授業外における学修及び学生に期待すること

- ・高校で使用した教科書または参考書を事前に読み、授業に臨むこと。
  - ・授業で用いた資料やノートを十分に復習すること。
  - ・授業中の私語、携帯電話（スマートフォンを含む）の不必要的な使用に関しては、厳しく対処する。
  - ・特別な事情を除き無許可での途中退室は、認めない。不適切な態度の受講者は、出席として認めない。

回	テ　ー　マ	授　業　の　内　容	予習・復習
1	基礎知識の確認	高校で学んだ生物学的知識の確認	高校で勉強した生物の復習
2	細胞と組織 1	細胞の構造・機能	細胞についての予習 細胞の構造と機能の復習
3	細胞と組織 2	細胞の代謝、代謝を支える酵素	酵素についての予習 酵素の性質と働きの復習
4	細胞と組織 3	体細胞分裂、減数分裂	細胞分裂についての予習 体細胞分裂と減数分裂の復習
5	細胞と組織 4	組織と器官 小テスト	組織について予習 人体の構成の復習
6	栄養成分 1	糖質、脂質、たんぱく質	糖質、脂質、たんぱく質についての予習 三大栄養素の構造と性質の復習 小テストのやり直し
7	栄養成分 2	異化	呼吸についての予習 好気呼吸・嫌気呼吸の復習
8	栄養成分 3	同化	光合成についての予習 光合成、窒素同化の復習
9	栄養成分 4	消化、吸收	消化と吸収についての予習 三大栄養素の消化と吸収の復習
10	栄養成分 5	排泄 小テスト	肝臓と腎臓についての予習 肝臓・腎臓の構造と働きの復習
11	個体の恒常性 1	血液と循環器系	血液と心臓についての予習 血液の組成と働き、心臓の構造と働きの復習 小テストのやり直し
12	個体の恒常性 2	ホルモンとその働き	内分泌腺とホルモンについての予習 ホルモンの作用の復習
13	個体の恒常性 3	自律神経系とその働き	自律神経についての予習 ホルモンと自律神経の協調の復習
14	個体の恒常性 4	生体防御	免疫に関わる器官・細胞についての予習 液性免疫・細胞性免疫の復習
15	遺伝情報とその発現	DNA とタンパク質の合成	DNAについての予習 DNAからタンパク質が合成される過程の復習
16	定期試験		

注) 授業の進行度により変更する場合がある